

各共販所別木材市況 7月

令和5年8月5日発行

	樹種	材長	径級	高値	中値	安値	備考	
仙南	スギ	3.00	20~40	10,000	9,500	5,400	▽	市日 19日
		4.00	10-13 直曲	9,000	7,000	5,400	—	出品量 154 m ³
		4.00	14~18	9,000	7,000	6,500	—	販売量 140 m ³
		4.00	20~28	11,000	8,000	7,500	—	販売率 90 %
		4.00	30上	11,000	8,000	7,500	—	販売額 1,360 千円
								平均額 9,714 円
仙北	スギ	3.00	20~30					市日 25日
		4.00	10-13 直曲	9,500	7,500	6,500	—	出品量 821 m ³
		4.00	14~18	9,500	7,500	6,500	—	販売量 821 m ³
		4.00	20~28	10,000	8,500	7,500	—	販売率 100 %
		4.00	30上	10,000	8,500	7,500	—	販売額 6,966 千円
								平均額 8,485 円
大衡	スギ	3.00	20~40					市日 11日
		4.00	10-13 直曲	9,500	7,500	6,500	—	出品量 1,323 m ³
		4.00	14~18	9,500	7,500	6,500	—	販売量 1,176 m ³
		4.00	20~28	10,000	8,500	7,500	—	販売率 88 %
		4.00	30上	12,000	8,500	7,500	—	販売額 10,948 千円
								平均額 9,310 円
津山	スギ	3.00	20~30					市日 28日
		4.00	10-13 直曲	11,000	8,500	5,400	—	出品量 508 m ³
		4.00	14~18	9,800	8,500	6,500	—	販売量 392 m ³
		4.00	20~28	10,000	8,500	7,500	▽	販売率 77 %
		4.00	30上	10,000	8,500	7,500	▽	販売額 3,985 千円
								平均額 10,166 円

《△：上げ —：保合 ▽下げ》※安値は曲がり材の価格です。

概況：津山・仙南センターの入荷が少なかった。

価格は、弱保合での動きが続いており回復の兆しは見えてこない。

今後は、虫害の発生しやすい季節となり9月頃まではこの状況が続くと思われる。

今後も製品の荷動き・価格とも回復は見込めず、原木の入荷量も超過傾向になっていることから価格は値下がり傾向で動くと思われる。

※木材市況は連合会のホームページからもご覧頂けます。URL <http://www.miyamori.or.jp>